

留学生を応援するボランティア 東京 YWCA「留学生の母親」運動入会説明会

# 留学生のお母さんになってみませんか？



## ＊ ＊東京 YWCA 「留学生の母親」運動の歩み＊ ＊

この運動は 1961 年に、一人の母親と一人の留学生との交流という形で始まりました。当時、在日留学生の置かれている状況や受け入れ体制に不備が多く、何かできることはないかという思いから、「住まいは離れていても、家族の一員として息の長い交流を」と考え活動を始めました。以来、日本の受け入れ体制や世界情勢の変化とともに、活動の内容も広がり、現在までアジアを中心に 85 カ国／地域、**4641** 人の留学生との家庭的な交流が誕生しました。留学生との交流を通し、世界に目を向け平和への思いを一層深めています。60 年以上のあゆみの中で、さまざまな問題に対して、「留学生資金」「奨学金制度」を設立しました。時代は変わりながらも、その時々ができる留学生たちへのサポートをしています。また留学生の要望を受けて日本語支援のために「留学生談話室」が開室しています。現在、「留学生の母親」運動に参加している会員は約 **150** 人です。

沿革は下記を参照⇒



## 「留学生の母親」運動は

- ◆一人の留学生と一人の会員を組み合わせ、日本の「お母さん」、「サポーター」として、家族のような交流をしているボランティア活動です。
- ◆公益財団法人東京 YWCA で、国際理解を深め、平和で差別のない社会作りに貢献している会員活動の一つです。

※この交流は、ホームステイが目的ではありません。



※説明会日程、申し込み方法は裏面参照